

アカキナノキ

学名 *Cinchona pubescens*
 科名 アカネ
 別名
 区分 まちかど しょくぶつ
 街角の植物
 分布 コスタリカからボリビアまで
 ちゅうなんべいげんさん
 の中南米原産

葉の形 だえんけい
 楕円形
 葉の縁 ぜんえん
 全縁
 葉の先 えいけい
 鋭形
 葉の種類 たんよう
 単葉
 葉の付方 たいせい
 対生
 葉の基部 ぜんせんけい
 漸尖形
 実の種類 みしゅるい
 花・萼色 はながくいろ
 しろいろ ももいろ
 白色、桃色



説 明

高さ 30m以上にもなる成長の速い高木で、樹皮が赤みを帯びるためにこのように呼ばれています。花は、白または桃色で樹皮・根皮には、マラリヤの特効薬といわれたキニーネが含まれています。原産は南米熱帯アンデス山脈です。